

01.目的 現行車両（トヨタハイエースコンピューター（乗車定員12人））について、車両のダウンサイジングを行うことにより、以下の課題を解決し、より利用者ニーズに合った運行を実現することを目的とします。

- 課題**
- ・中型車両(乗車定員11人以上)を運転するには、**中型二種以上の免許の保有が必要**なため、**ドライバーの確保が困難**
 - ・**道路交通法上の交通規制**により、進入できない地域があり、**利用者ニーズに合った乗降場所の設置ができていない**。

- ・**普通二種免許保有のドライバーで運転可能**となり、一般のタクシードライバーでも運行が可能
- ・地域の実情に応じて**乗降場所の設置が可能**となる。（利用者増加・満足度向上に寄与）

02.車両の選定について 現在の乗車状況を分析すると、**8人以上の乗車が月に数回（計12回）**あることから、**取得する車両は乗車定員10人程度**とします。併せて、現行車両が**ディーゼル仕様**となっていることから、**後継車両についても油種によって運行委託料に影響することがないように、同じ仕様で選定**をします。

以上を踏まえ、ディーゼル仕様もしくはハイブリッド仕様の車両の調達を進めており、**該当する仕様がトヨタハイエースとなるが、同車両の調達目途が立たない**状況となっています。

- 課題**
- ・同車がモデルチェンジすることや昨今の車両の不正問題等の影響で納車の目途が立たない。
 - ・国庫補助を活用予定であることから、**令和7年1月末までに運行を開始する必要がある**。

ヒアリング状況	
トヨタハイエース(6/12確認)	・現状、入札参加は不可 ・最短で10月入札に参加できた場合、発注から納車まで約3か月間を要するため、 年内納車は現状厳しい
日産キャラバン(6/14確認)	・現状、調達は可能 ・送迎対応（電動ステップ・手すり等）車両は ガソリン仕様のみ → 運行委託料に大きく影響

03.今後の方針 国庫補助の申請時には取得予定の車両について、乗車定員や車種などを概ね決定しておく必要があることから、現状は未申請となっています。以上を踏まえ、車両調達の目途が立たないことから、**来年度事業として実施することも視野に入れ、10月を目途に決定**します。